

地下の大神殿が支える 春日部の暮らしと産業



首都圏外郭放水路(埼玉県)

before
整備前(H12年)



after
整備後(H26年)

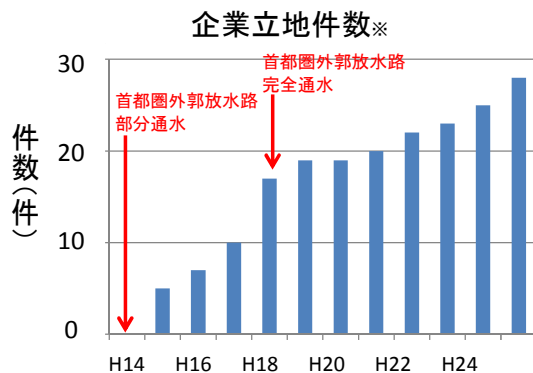


■ 首都圏外郭放水路整備後に立地した物流倉庫、ショッピングセンター等
■ 産業指定区域

- 首都圏外郭放水路等の整備により水害による浸水戸数が軽減
約7,000戸(S50~59の平均) → 約500戸(H17~26の平均)
- 春日部市では、部分通水後の2003年度から「産業指定区域」※1を指定
「水害に強い都市基盤」※2を積極的に広報
→ 物流倉庫やショッピングセンター等28件の企業が新たに進出

※1 都市計画法第34条第12号に基づく指定
※2 「水害に強い都市基盤」を広報し企業を誘致(春日部市HPより)

産業指定区域内に新たな企業が進出



※ 産業指定区域(春日部市が指定した企業立地を推進するための区域)内

進出企業からの声

外郭放水路が通っているため、水害の発生の危険性がないと考え災害にも強いまちであると実感しております。

(株)玉俊工業所 <流通>



世界最大級の地下放水路である首都圏外郭放水路が通っているため、水害で倉庫が水浸するのを防ぎ商品を守ることができる点が良い点だと思います。

(株)小原運輸倉庫 <運輸>



進出企業からは、「水害に強いまちであると実感」などの声(春日部市HPより)

ストック効果